



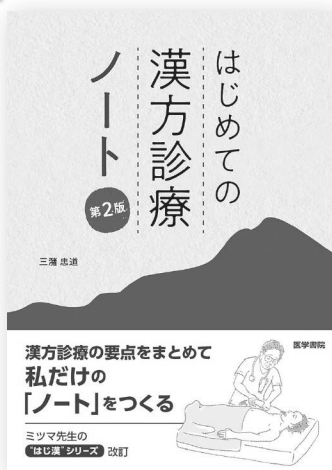
はじめての漢方診療 十五話 [WEB 動画付]

第2版

三猪忠道＝著

定価 5,940 円／B5 判・320 頁／医学書院／2021

「平易でわかりやすい」と評判の漢方入門書。臨床例をあげながら、漢方医学的診断・治療を丁寧に解説する。決して漢方理論を振りかざしていないのに、本書を読めば漢方医学の理論体系を余すところなく理解できる仕かけになっている。煎薬でがっちり治したい読者も、西洋医学とエキス製剤を併用したい読者も、どちらも満足の内容。漢方診療をめぐるよくある質問・エピソードも加えた、ミツマ先生渾身の改訂。p.447 に書評あり。



はじめての漢方診療 ノート

第2版

三猪忠道＝著

定価 3,740 円／B5 判・160 頁／医学書院／2021

漢方医学のバイブルとも言われる『傷寒論』を中心に据え、漢方臨床の有効性と楽しさを感じながら、長く使える内容となっている。読者自身が書き込みできる余白を設けており、知識の整理にも役立つ。臨床写真も加わって、漢方診療の要点がまとめられた貴重な 1 冊。p.447 に書評あり。



漢方処方ハンドブック

花輪壽彦＝編

定価 4,180 円／B6 変判・488 頁／医学書院／2019

漢方が効く病態約 50 に対する処方を解説。プライマリ診療に簡便な医療用エキス製剤を主としつつ、煎剤処方についても Advanced course で触れており、漢方を使い慣れた読者にも有用な 1 冊。内科系・整形外科を中心に、小児・女性・高齢者の診療・鍼灸・生薬をカバーする内容。医療用漢方処方の選び方・使い方（腹証図つき）、エキス製剤情報、薬局向けの患者説明用処方解説、煎剤解説、生薬解説など、付録も充実している。